



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月6日

上場会社名 森尾電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6647 URL <http://www.morio.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小泉 泰一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 木下 寛 (TEL) 03-3691-3181
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	3,752	—	170	—	172	—	64	—
27年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 11百万円(—%) 27年3月期第2四半期 1百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	4.65	—
27年3月期第2四半期	—	—

(注) 平成28年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年3月期第2四半期の数値及び対前年同四半期増減率については、記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	7,969	3,431	43.1
27年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 3,431百万円 27年3月期 1百万円

(注) 平成28年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年3月期の数値については、記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	3.00	3.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,400	—	180	—	180	—	110	—	8.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成28年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期及び対前年同四半期増減率については、記載していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	14,250,000株	27年3月期	14,250,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	493,947株	27年3月期	493,015株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	13,756,619株	27年3月期2Q	13,757,057株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
生産、受注及び販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善により、景気は緩やかな回復基調にあるものの、中国経済の下振れリスクや地政学的リスクなどによる国内景気への影響が懸念され、先行きは不透明な状況で推移しました。

このような経営環境のもと、当社グループは積極的な受注活動を展開した結果、当第2四半期連結累計期間のうち、売上高は37億52百万円となり、受注高は30億98百万円となりました。

セグメント別業績は、次のとおりであります。

[電気機器製造販売事業]

電気機器製造販売事業の売上高は36億77百万円となり、受注高は30億98百万円となりました。

主力の鉄道関連事業につきましては、主に国内通勤近郊電車等の車両需要向けを中心に受注活動を展開した結果、売上高は29億77百万円となり、受注高は19億82百万円となりました。

自動車関連事業につきましては、各高速道路会社等に対し車載標識車を中心とする受注活動を展開した結果、売上高は5億9百万円となり、受注高は9億79百万円となりました。

船舶等関連事業につきましては、防衛省関連等への出荷を中心に受注活動を展開しましたが、売上高は1億90百万円となり、受注高は1億36百万円となりました。

[不動産関連事業]

不動産関連事業につきましては、各賃貸マンションが堅調な売上を維持しており、売上高は75百万円となりました。

利益につきましては厳しい価格競争の中、製造コスト及び固定費の削減に努めた結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益は1億70百万円、経常利益は1億72百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は64百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、45億88百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金が6億90百万円、受取手形及び売掛金が21億8百万円、棚卸資産が17億17百万円となっております。

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は、33億80百万円となりました。その主な内訳は、建物及び構築物(純額)が17億17百万円、投資有価証券が12億円となっております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における総資産は、79億69百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は、33億89百万円となりました。その主な内訳は、支払手形及び買掛金が12億97百万円、短期借入金が16億4百万円となっております。

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は、11億48百万円となりました。その主な内訳は、長期借入金が8億円となっております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、45億37百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における株主資本は、28億95百万円となりました。その主な内訳は、資本金が10億48百万円、資本剰余金が8億97百万円、利益剰余金が10億19百万円となっております。

当第2四半期連結会計期間末におけるその他の包括利益累計額合計は、5億36百万円となりました。その主な内訳は、その他有価証券評価差額金が5億23百万円となっております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、34億31百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、4億50百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は52百万円となりました。

この主な要因は、収入については税金等調整前四半期純利益1億72百万円、減価償却費98百万円、売上債権の減少額1億33百万円、棚卸資産の減少額1億94百万円等であり、支出については、仕入債務の減少額4億25百万円、法人税等の支払額74百万円等により、キャッシュ・フローが増加したことによります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は52百万円となりました。

この主な要因は、支出については有形固定資産の取得による支出14百万円、無形固定資産の取得による支出37百万円等により、キャッシュ・フローが減少したことによります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は4億24百万円となりました。

この主な要因は、収入については長期借入れによる収入が1億円であり、支出については短期借入金の減少額が3億89百万円、長期借入金の返済による支出が68百万円、配当金の支払額が41百万円等により、キャッシュ・フローが減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、平成27年5月8日に公表いたしました平成28年3月期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、非連結子会社でありましたMorio USA Corporationの重要性が高まったため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間
(平成27年9月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	690,846
受取手形及び売掛金	2,108,456
商品及び製品	179,378
仕掛品	873,459
原材料及び貯蔵品	664,629
繰延税金資産	57,073
その他	14,797
流動資産合計	4,588,641
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物	2,836,918
減価償却累計額	△1,118,988
建物及び構築物(純額)	1,717,930
土地	38,340
その他	537,406
減価償却累計額	△380,127
その他(純額)	157,278
有形固定資産合計	1,913,550
無形固定資産	192,834
投資その他の資産	
投資有価証券	1,200,736
その他	73,715
投資その他の資産合計	1,274,452
固定資産合計	3,380,836
資産合計	7,969,477

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間
(平成27年9月30日)

負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	1,297,777
短期借入金	1,604,928
未払法人税等	74,168
賞与引当金	144,000
その他	268,962
流動負債合計	3,389,837
固定負債	
長期借入金	800,883
繰延税金負債	231,171
その他	116,072
固定負債合計	1,148,127
負債合計	4,537,964
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,048,500
資本剰余金	897,272
利益剰余金	1,019,544
自己株式	△70,142
株主資本合計	2,895,174
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	523,194
為替換算調整勘定	13,143
その他の包括利益累計額合計	536,337
純資産合計	3,431,512
負債純資産合計	7,969,477

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	3,752,590
売上原価	3,105,680
売上総利益	646,910
販売費及び一般管理費	476,077
営業利益	170,832
営業外収益	
受取利息	68
受取配当金	7,695
受取補償金	9,066
雑収入	4,504
営業外収益合計	21,334
営業外費用	
支払利息	19,297
為替差損	383
営業外費用合計	19,680
経常利益	172,486
特別損失	
固定資産除却損	0
特別損失合計	0
税金等調整前四半期純利益	172,486
法人税、住民税及び事業税	67,431
法人税等調整額	41,038
法人税等合計	108,469
四半期純利益	64,016
非支配株主に帰属する四半期純利益	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	64,016

【四半期連結包括利益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成27年4月1日
至平成27年9月30日)

四半期純利益	64,016
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△52,623
為替換算調整勘定	△3
その他の包括利益合計	△52,626
四半期包括利益	11,390
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	11,390
非支配株主に係る四半期包括利益	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成27年4月1日
至平成27年9月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	172,486
減価償却費	98,124
固定資産除売却損益(△は益)	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,000
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△20,000
受取利息及び受取配当金	△7,763
その他の営業外損益(△は益)	△226
支払利息	19,297
売上債権の増減額(△は増加)	133,347
たな卸資産の増減額(△は増加)	194,745
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△65
仕入債務の増減額(△は減少)	△425,066
その他の流動負債の増減額(△は減少)	8,505
未払消費税等の増減額(△は減少)	△40,424
その他	884
小計	135,844
利息及び配当金の受取額	7,763
利息の支払額	△16,228
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△74,722
営業活動によるキャッシュ・フロー	52,657
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△240,000
定期預金の払戻による収入	240,000
有形固定資産の取得による支出	△14,978
無形固定資産の取得による支出	△37,414
投資その他の資産の増減額(△は増加)	30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52,362
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(△は減少)	△389,265
長期借入れによる収入	100,000
長期借入金の返済による支出	△68,412
リース債務の返済による支出	△25,692
自己株式の取得による支出	△165
配当金の支払額	△41,035
財務活動によるキャッシュ・フロー	△424,571
現金及び現金同等物に係る換算差額	△335
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△424,611
現金及び現金同等物の期首残高	865,090
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	10,368
現金及び現金同等物の四半期末残高	450,846

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	電気機器 製造販売事業	不動産 関連事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	3,677,415	75,175	3,752,590	—	3,752,590
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,677,415	75,175	3,752,590	—	3,752,590
セグメント利益	215,330	38,905	254,236	△83,403	170,832

(注) 1. セグメント利益の調整額△83,403千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△83,403千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間における電気機器製造販売事業の生産実績を示すと、次のとおりであります。

営業事業部門別	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
鉄道関連事業	2,580,668	—
自動車関連事業	492,547	—
船舶等関連事業	208,943	—
合計	3,282,159	—

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第2四半期連結累計期間における電気機器製造販売事業の受注実績を示すと、次のとおりであります。

営業事業部門別	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
鉄道関連事業	1,982,995	—	3,723,471	—
自動車関連事業	979,148	—	759,259	—
船舶等関連事業	136,129	—	242,616	—
合計	3,098,273	—	4,725,347	—

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント		販売高(千円)	前年同四半期比(%)
電気機器製造販売事業	鉄道関連事業	2,977,333	—
	自動車関連事業	509,693	—
	船舶等関連事業	190,388	—
	合計	3,677,415	—
不動産関連事業		75,175	—
合計		3,752,590	—

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第2四半期連結累計期間		当第2四半期連結累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
三菱電機㈱	—	—	525,388	14.0%
川崎重工業㈱	—	—	404,750	10.8%

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

以上